INDEX

SEASONLY LIARMARU

COVERGIRL

因幡(いなば)うさぎ

春だね。もうすぐ春ですね。春になるとアレだね。花粉。もー大変だね。鼻出るし。目かゆいし。え、出会い？　エロゲーやめれば？

■『腐り姫』音声収録メモ
／星空めてお

本作でボイスの使用も三作目。これまでは、ただ自分たちの創造したキャラクターが生命を得て喋りだすという、喜びに溺れ突っ走ってきたものの、そろそろ手応えとコツのようなものが見えてきた。

聴覚は視覚よりも、より深く脳に浸透して、キャラクターのイメージを強く方向づける。肝心のエロシーンにしても音声の有無には絶大な差がある。また、従来ライアー作品と比して雰囲気の異なる本作は、キャスティングにも慎重になった。良い結果を残せたかどうかは、プレイヤー御自身で確認していただきたい。

収録のディレクション（演技指導など）を担当してくださったのはＢｅｎ氏（エンターブレイ社マジキュー・プレミアムでコラム連載中）。前作までお世話になったＴＫ氏の先輩にあたる方だ。

いかに声優の声や演技が良質だとしても、作品性を理解したうえで、声優を導いていくディレクターの存在が無ければ、フランス料理に最も適した素材が、正体不明の中華料理に化けてしまうようなことにもなりかねない。

シナリオライターが、心の中に確たるイメージを持っていたとしても、それが正確に伝わることはまず無い。我々の経験が浅く、声優独自の「言語」を持っていないせいだ。そういった時に、ライターと声優の中間に立って、イメージを翻訳し伝えてくれるのもディレクターである。

きわだって僕が驚嘆したのは、シナリオ執筆時には思いもよらない、行間に埋もれていた繊細で魅力的なシチュエーションが、収録現場で発掘されることだった。それを文章で伝えるには紙数を要する。音声には音声なりの表現の世界があって、つい文章だけで小さく完結させたくなる僕にとっては、まさに目から鱗の落ちる体験だった。

さて、以下は収録時のメモより抜粋（収録順）―――

○某月某日　西田こむぎさん
（籟川夏生 役）

快活なお姉さん役が狙いばっちり。電話ボイスの録音になると、なぜだか異様にはしゃぐ西田さんは、まるで子犬のよう。新人だったサフィズム当時とくらべ格段に上達され『あなたの隣りにハリケーミキサー』では、イライザの淡々とした調子を取り戻すのに逆に苦労した。収録には中村先生も同席され、瓦解していく夏生の様子に激しく打ちのめされていた。フフ。

○某月某日　椎名奏子さん
（伊勢きりこ 役）

自称ストーカーもとい自称恋人かつ身障者という、イタイ系・伊勢きりこを熱演。崩壊シーンの乱れぶりがこれまた鬼気迫り、昨年末に配布された体験版ともども大いに盛り上げてくれた。

サフィズムの杏里、ニキ役としてもおなじみ。調子にのってチビ杏里ちゃんにも喋らせたり、役の幅広さにも感心。

○某月某日　高岡政人さん
（山鹿青磁 役）

ライアー作品は初。全体を引き締める大人のボイス。が、「ヤオイって何ですか」発言以降、たたらが熱く語り、指導入りまくり。この後のインタビューもよろしく。

○某月某日　かわしま りの さん
（籟川芳野 役）

実力派のかわしまさん。ラブネゴの倉持浩子とは変わって、余裕のある大人の女性の魅力を演じていただく。惚れ惚れするようなママンっぷりに大満足。

樹里への憎しみを露わにする絶叫シーンでは、やはり同席された中村先生ともどもスタジオのすみで恐怖に打ち震える。

○某月某日　金田まひるさん
（籟川潤 役）

ライアー作品は初。アクの強い（と言ってしまおう）個性派声優大好きな僕は、デモＣＤを聞いた時から仕事をお願いしたくて仕方なく、ようやく実現。「カ～イコ～クシ～テク～ダサ～イ」のペリーの出典を教えてもらったり、なぜかモンゴルマンの話題に飛んだり、愉快な人であった。潤の演技は、金田さんの地（じ）に近く、家での様子とほとんど変わらないとのこと。うーん、なじられたい。

○某月某日　ＹＵＫＩさん
（蔵女・籟川樹里 役）

ライアー作品は初。その澄んだ声に魅了される。くるくると変貌する蔵女を精力的に演技していただいた。しかし見た目通りのキャラとは限らない蔵女のイメージ作りには、さすがに現場で手こずる。

今回の収録声優さん全員に対してだけれど、とにかく「もうすこし声を低めに、年齢は高めのイメージでお願いします」を連発していた。

樹里の突き放しっぷりはまたナイスフィーリングでゾクゾクっ。インモラルな雰囲気に大きく貢献していただいた。

■あえて男優もとい
男性声優に聞く！
「山鹿青磁役・ 高岡政人さん
インタビュー」

聞き手：睦月たたら

睦月「今日はお疲れさまでした」
高岡「お疲れ様でした」
睦月「それでは質問させていただきます。十八禁ゲームの声のお仕事について率直にどう思われますか？」
高岡「なんだろ、女性の声優さんにとっては、描写的にもＨなシーンが多数あるから抵抗もあるかな、とも思うけど、男の僕ら……と言ってもいいかな？　僕らには全然抵抗というものはなくて、むしろもっとイロイロからみが欲しいなとか、逆にそういうシーンが無いとアレッと思ってしまったり。とても楽しんでやってますよ」
睦月「ありがとうございます」
睦月「では、男性声優ならではの苦労をされたことは？」
高岡「うーん……やっぱり女性の声

優さん達の声を聞きたいわけでしょう。だから、あまり世界を壊さず、邪魔にならないように、それでいて楽しめればなと。それなりに」
睦月「なるほど」
睦月「声の種類はどのくらい？」
高岡「僕ね、幅が狭いんですよ。二つ三つくらいですか。フケ役、おやじ役が多いんです」
睦月「ひょっとして今回の青磁の２３歳は低い方の記録だったり？」
高岡「ですね。少年役もちょこっとあったけど、それは一言二言程度で」
睦月「高岡さんは舞台のお仕事もされているわけですが、声の方のお仕事のキャリアは？」
高岡「５～６年ぐらいです」
睦月「昔と今とでは役柄に変化は？」
高岡「そんなには無いけれど、最近、まあ若い役がちょっとずつ来るようになって、それは自分の課題としてこれから。はい」
睦月「声優として特別なトレーニングなどは？」
高岡「自分なりに発声練習とか、ＴＶや映画で先輩のやってるものを見聞きして真似事みたいなことをしたり」
睦月「筋トレとかやります？」
高岡「腹筋なんかはたまに（笑）でもやりすぎると、かえってここの仕事では、そんなに声出さなくていいです、ってなったり。普段の舞台の仕事との使い分けが難しいですね」
※ロックンバナナでの収録時、あまりに迫力ある声になって青磁らしくない、とディレクターより指導が入った。
睦月「とすると、美少女ゲームの男性声優さんには声量は必要無い……」
Ｂｅｎ「いえ、必要ですよ！」
※突然登場。収録ディレクターＢｅｎさん。
Ｂｅｎ「じゃ、まあ、これはちょっとオフレコですけど。たとえば『五樹ィィ！』とか、ギャグでテンション高いところ、イイ味だしてるオヤジとかは、それこそ叫びっぱなしじゃなきゃいけないわけだから」
高岡「そのバランスが難しいんですよね。自分でそんなに出してないつもりなのに出しすぎだって言われる時もあるし、逆にガーッとやるんだけれど、ただ怒鳴ってるだけってことも。ガーンとやるけど、その中にもっと表情を出して、とか」
睦月「舞台だけでなく、声優もされるようになったきっかけは？」
高岡「宇宙戦艦ヤマトの頃ですか。それまでは当たり前にアニメのキャラクターが喋ってると思っていたんだけど、ある時から、声優っていう仕事があって、そうだよな人が芝居をやってるんだよな、子供の声も大人の女性がやってるんだな、と。声優の職人芸みたいなものを感じて、いつかなあ……中学生くらいからやってみたいなって気持ちはありました」
睦月「今後、声優になりたい男の子に向けて、なにかメッセージを」
高岡「声優になりたい男の子に向けて？」
睦月「なぜか此処に男の子と」
高岡「僕がいつも言われてることなんだけど、やっぱり声だけとは言っても、それは表現ということに変わりは無いので、表情を豊かに、とにかく引き出しをいっぱい、いろんなものを持て、と。色んなものを見たり聞いたり勉強して、自分の知ってる世界をたくさん持ってたほうがいいんじゃないかなと思います」
睦月「我々ライアーソフトに率直に言いたいことがあればぜひお聞かせください」
高岡「いやぁ……なんだろな……それは（笑）……（笑いつつ言いよどむ）……今回この作品は割といいな～、面白そうだな～と思ったんで、作る人たちは大変だと思いますけど、これからも頑張っていいものを作ってください」
睦月「ありがとうございます。もっと率直な意見が出てきたら、どうしようかと思いました」
睦月「ゲームで遊ばれることは？」
高岡「ファミコンとかプレステなら」
睦月「１８禁ゲームはプレイされますか？　ご自分の作品とかも」
高岡「ええ。照れくさいけど」
睦月「音量しぼりたくなるとかそういうことは」
高岡「ありますね。自分のところは聞きたくないですね」
睦月「（笑）やっぱりキャラクターごとのオンオフ機能は必須ですか」
高岡「絶対必須ですよ（笑）」
睦月「声優意外のお仕事でやりたいと思うものは」
高岡「ジェット飛行機のパイロットとか。カッコイイ制服着てね、スチュワーデスを従えて、颯爽と」
睦月「ああ……非常に少年らしいですね……ちょっと突っ込みどころがわからなかったんですが」
高岡「（笑）」
睦月「これはあくまで例えでお聞きしたいんですが……事細かな指示

の入った当日渡しの脚本と、一ヶ月前に渡されるセリフのみの脚本と、どちらが良いでしょう？」

高岡「うーん……難しい選択だなあ。どっちかといえば……自分的にはちょっと前に欲しいなあ」

高岡「事細かに書かれていても、それはそれで良いんですけどね、多少なりとも自分をそこへ持ってく期間が欲しいな、と。一日でも二日でも」

睦月「も、申し訳ございませんでした」

高岡「いえいえ（笑）」

睦月「女性キャラで一押しは？」

高岡「僕自身がですか？　うーん……夏生ですか、ああいう割とボーイッシュで、口でガーっとやりあえる、それでいて男女の関係もありみたいな、そういう関係っていいなって。はい。夏生……好きかな」

睦月「あ……（絶句）……結構ひどいキャラだって話なんですけど。今日録ったシーンの中でも言いたい放題のところが」

高岡「ああ、でも逆にね、ガーンと来てくれたほうが歯ごたえがあるというか、ホワーンとしてわからない方が付き合いづらい。はっきり自分を出してくれたほうが」

睦月「なるほど……参考になります。だいたいそんなところで……なにかＢｅｎさんから質問ありますか？」

Ｂｅｎ「ええ、なぜ？　僕から睦月さんに質問するんですか？」

高岡「（笑）」

Ｂｅｎ「ではそれは、またの機会にということで」

睦月「今日はホントにありがとうございました」

高岡「ありがとうございました」

○次回からは、とうかんもりの路地裏にひそむ小さな名所を観察していく「とうかんもり散歩」をお送りします。

ども、中村です。このコーナーは「着た切りスズメだったお嬢さん達にもお召し替えのチャンスを一！」という趣旨で描いてます。描くのです。

…あ，通販特典ではたしかに着替えてますが，それとは別。

さて初回は，精神的にも技術的にも描き辛かった思い出ばかり残る夏生さん。ワーパチパチ。

俺はめておさんと登山さんが憎い！！

…いやまあ，それはそれとして，音声収録に立ち会った後なんだか物凄くブルーになっちゃったのは本当。

ＣＧチーフのしまさらさんにもご心配をかけてしまう始末。

それもこれも夏生役の西田こむぎさんの声が実に素晴らしかっただけに，痛みもひとしおだったという事なのでしょう。

すいません，痛がりなだけですな。

着せたのはウールのスカートに革のシャツ・そしてブーツ。

冬着ですな。山里の冬なんで自転車なんか乗れません。死ぬし。

夏生さんのエンディングを見るにつけ，「あのころに戻ってやり直せれば…」

なんて思ったりもするわけですが，考えてみれば夏生さんの場合，すでにあの頃からダメダメなわけで。

それと，一見して豊かな表情も実はその大半が演技なのかと思うとこれまた悲しくなったりもするのです。

でもまあ，そういう所もひっくるめて，可愛い夏生さんが好きですよ僕は。

いやホントホント。

じゃあまた。

——どうも、高尾登山です。とうとう、このコーナーも本格的にネタ切れしたということで登場となりました。どこぞの特典でもやりましたが、いよいよ自分の創造物と対談です。ははは、笑っちゃうよ。

つとむ「笑うな、アホ」

——なんだ、おまえか。どうせなら由紀とかつばさとか憲重とかが良かったな。

つとむ「俺はヅラのおっさん以下かい！？」

——いいから始めようぜ。このページ埋めないと帰れないんだよ、俺。これから葬式とか通夜とか葬式とか色々と忙しいんだ。

つとむ「やる気ねーなー。自分のキャラやゲームに愛着はないのかよ？」

——あるよ？　ほら、飼い犬が可愛くてどうしようもなくて、つい蹴り飛ばしたりしちゃうことってあるじゃん？　そんな感じ。

つとむ「ねぇよっ！」

——まあ実際、これまで六作品に渡ってシナリオ書いてきたからねぇ……いくら処女作といっても、多くのキャラクターの中に記憶が埋もれてるというか……。

つとむ「どーせ鬼籍作品だよ」

——まあしかし、ライアー節とか呼ばれてるノリの全ては『ちょ〜イタ』の頃から変化ないと思うんだ。できれば、多くの人にやって欲しかった作品ではあるんだけどね。

つとむ「過去形になってる……」

——実際、書いてる方にしてみたら『ちょ〜イタ』も『サフィズム』も『腐り姫』もテーマを変えてるだけで、同じノリで書いてるつもりなんだが。

つとむ「同じなのか、アレが」

——とかやってたら、いい具合にスペースも無くなったな。そろそろ年貢の納め時か。

つとむ「不吉な言い方するなっ！」

——では次回また。お達者で〜。

つとむ「おいっ、結局今回何もしてない……っつーか、なんだったんだ、このスペース！？」

《つづく》

ついにちょ〜イタにもイラスト投稿が！　あんまり嬉しいんでぶるまー投稿と対戦じゃ〜い！

……って、投稿者一緒じゃん！？

というわけで、投稿は両方とも宇宙クラゲさん。ありがとうっ！

愛「ちょ〜イタはシナリオ原案の人間を呼ぶという暴挙に出たか」

あゆみ「痛々しいね」

愛「よし、あたし達も負けてられん！　カモン、星空めておーっ！」

あゆみ「わわわ、わたし達もやるのっ！？」

愛「………………。来ないな？」

あゆみ「（ほっ）きっと忙しいんだよ、お仕事が」

愛「くっそ〜、軽井沢に逃亡する計画があるというのは本当だったのか……おや？」

あゆみ「な、なんか机の下で動いてる？」

——うう……おはよう、星空です。

あゆみ「ひいっ！？」

愛「なんでチミはそんなところで寝袋にくるまってるのかね」

——腐り姫がマスターアップしてからも、一向に仕事がなくならないんじゃよ……大量に棚上げしてた問題が山積みなんだにゃあ。

あゆみ「そ、それで会社に泊まり込んで……？」

——にゃは。いや、これは単に帰るのが面倒くさいから。

あゆみ「………………」

愛「そんな世間話してる場合かーっ！　もっと有意義なことしよう！　ほらほら、自分のキャラと対談してるんだから、なんかこう、それっぽい話題とか……」

——ああ……そういえば……

愛「うんうん？」

——このページ、もう書くことがない。どうしよ？

愛「あたしに聞くなーっ！！」

いよいよ本格的にネタ切れになってきたぶるまーのページ。このままちょ〜イタと共に消え去るのか？　それとも？　次回投稿は『このページで何をするか』を大募集！　どしどし応募してくれ！

前回カウント忘れてました。こおべ領さん銀ブル２枚ゲット宇宙クラゲさんはついに銀ブル５枚それを見越してライアー同人誌「21世紀ぶるま〜2000」が欲しいと？　そんなんでいいならラジャ〜了解「20世紀新選組」と詰め合わせで送るよ〜次号ブルマ絵は「老人はブルマの夢を見ていた」係までイライザなら２枚蘭子なら３枚。

お久しぶりでーす。と、定型のご挨拶以上になんだかほんとに、お久しぶりにお届けしている気がします。お元気だったでしょうか？

おまち「そりゃ、あいだに一回、腐り姫の修羅場をはさめば、それ以前は遠い過去の記憶にもなりやすいものだけど。実際にはきっかり三ヶ月しかたってないわよ」

む、そうなんですか。光陰矢のごとし、ですね。ここ２年ほどとうってかわって、ミレニアムも新世紀もない静かな年明けも落ち着いて、梅も見頃でそろそろ桃かという時分ですが、いかがお過ごしでしょうか。行殺☆新選組・監察方ネットワーク、相変わらずの見開き２Ｐ指定枠でお届けします。

おまち「んじゃ、今回も張り切って行ってみましょー！」

祝☆ＢｕｇＢｕｇ連載小説完結

おまち「祝？」

どっちかというと、自分をお祝いしてあげたい気分だそうです。なんつーか、このコーナーのテキストを作っている日の朝まで、なんやかんやで書いていたそうです。

おまち「ひっどい話」

内容が？

おまち「内容もだけどさ」

いやもう、それまでのんべんだらりと展開してきたものだから、最終回に盛り込まなきゃ話が終わらない内容が多すぎて、担当編集のＭ木さんと二人して、頭を抱えてたとか。

おまち「最終回まで引っ張ったっていうと、例の敵役の名前とか？」

それも。予定では、２回目の初登場と３回目の再登場の時は名前をわざと出さずにいたんだけど、４回目、５回目では完全に出しそびれたんだって。

おまち「そびれたって……。でもって、最終回になってようやく出たわけね」

そのころにはもう、引っ張ってきた感慨もなにもあったもんじゃなく、さらっと出すしかなかったという……。

おまち「なんか不憫な。そこまでしておきながら、ギャグにもしてもらえないなんて……。うう、敵ながらって、よく考えたらあたし、あのキャラにはいろいろやられてるんだった。同情するの、やめ」

まあ、なんだかんだでどうにか幕となった劇場版の最終回は、ただ今、お近くの書店のちょっとＨなゲーム雑誌が並んでいるコーナーで絶賛発売中のＢｕｇＢｕｇ４月号でご覧になってくださいね。

おまち「無事、完結したんだから、次は当然、単行本化よね！　ああ、おまち、いろいろ恥ずかしいシーンもいっぱいあるけど、これもすべて、全国の島田さんのため……」

いやぁ、それが。

おまち「どしたの？」

単行本化については、今のこと、まだ先行きが不透明で。

おまち「ええー！？」

はっきりとしたスケジュールが見えてこないだけで、そのうち出るだろうってのはあるらしいんだけど。はっきりしたことがわかり次第、しっかりこのコーナーで宣伝させてもらいます。

おまち「オレンジでも赤でもいいから、おまちに全国再デビューの機会をもう一度〜！！」

新グッズついに登場！猫真っ二つストラップ！

あなたを見かけた京の町〜、と着メロの音に呼ばれて取りいだしましたる携帯電話。

おまち「あ、そのちょっと変わっててファンシーなストラップは何？」

これは、この度、『とらのあな』さんのグッズコーナーにお目見得した新商品、行殺グッズの最新作、猫真っ二つストラップです。

おまち「わぁ、元ネタというか、登場したのはぶるまー２０００かも、なんてツッコミは横に置いといて、黒猫ハンターな沖田さんにぴったりフィットなあのヌイグルミがかわいいストラップに！　これであたしの携帯電話も一気に幕末の京都にハッピートリップね！」

夜道でのキンノー除けもこれでばっちりですね。佐幕派垂涎、志士まっしぐらなこの携帯電話用のストラップのお求めは、今すぐ！

お近くの『とらのあな』さんか、この会報の通販コーナーまで！

おまち「売り切れ御免！　買い逃した行殺ファンは士道不覚悟で切腹よ☆」

……と、テレフォンショッピング風味でお伝えしてみましたが、本当に猫まストラップができてしまいました。

おまち「噂が本当になってしまったのね。都会って怖いわ」

別に都市伝説じゃありません。『とらのあな』の商品開発スタッフの皆様のたゆまぬ努力の結果です。

おまち「こうなると、次はいよいよ土方餅の出番！？」

それはちょっと……。さすがに、食品となると簡単にいかないんですけどね。

おまち「なんで？」

食べ物売るには、いろいろ許可が必要だったりするんです。

おまち「前にオンリーイベントとかで配っていた土方餅は？」

あれは、イベント限定で、生ものじゃない市販のお餅をでっちあげた包装紙でくるんでいるだけです。販売してないんですよね。配布品なんです。

おまち「あらあら。というわけで、通販でも扱っていないので、注文してこないでね☆　おまちとのや・く・そ・く☆」

新選組四方山話

　では、いつもの通り、のんびりいきましょう。
おまち「いいのかなぁ、ここの前のページは鬼籍組の人達が２本で１ページだよ？　こういう話題をするのもなんか気がひけない？」
　今回は割とひき気味ですね。
おまち「あ、ほんとだ！？　なんか、キャラの役割が違ってきてる！？」
　ともあれ、１ページだろうが２ページだろうが、ゲームに関係ない話題をするのはファンクラブ会報の鉄則ですよ？
おまち「そうかなぁ。ま、いいけど」
　てなわけで、以前、ちょっとだけとりあげた、新選組の近藤局長、土方副長、沖田さん、原田さんが現代にタイムスリップしてくるマンガ、『疾風迅雷』（もりやまつる／週刊スピリッツ連載）ですが、なかなかすごい展開になっています。
おまち「現代が、はたして自分達のいた時代とどう変わったのかを確かめようと、馬を奪って東京に向かう途中、近藤一行は警察に阻まれ、特殊部隊に片端から狙撃されていってしまいました。ああ、近藤さん、土方さん以下略、どうか安らかに……」
　ま、あきらかに麻酔銃で眠らせましたな展開なので、彼らがこれから、現代の特殊治安部隊として甦るのかどうかが注目です。
おまち「相変わらず、女性ファンというのを微塵も考慮に入れていない絵柄が素敵です」
　あと、「新撰組異聞　暴流愚」（芦田豊雄／アワーズＬＩＴＥ連載）の方もなかなか。野盗にさらわれた近藤局長のお妾さん（密書在中）を奪還しに原田さんが出向きますがずんばらりんと返り討ち。
おまち「あれま。原田さんってばもしかしてやられ役？」
　まぁ、ポジション的に言ったら、キレンジャーかアルデバランかって感じですから。
おまち「うーん、なかなか否定できない。お妾さんの方は野生化してたわ。これからどこがどう新撰組異聞になっていくのかちょっと見物。今のところは無限の住人テイスト。コミックスも１巻が出てまーす」
　そういえば、新撰組異聞といえば、第一部が終幕した『ＰＥＡＣＥ　ＭＡＫＥＲ』ですが、掲載雑誌を変えての再開だそうです。
おまち「ＣＯＭＩＣ　ＢＬＡＤＥね！」
　それでもって、お次は年明けに放映された壬生義士伝。
おまち「見損ねたぁ！」
　年末年始は忙しかったですからねぇ。
おまち「どうやら映画化の動きがあるようなので、そっちに期待するしか……」

投稿を募集のついでに

　そういえば投稿きてました。
おまち「ありがたいものをそういえばですませるな」
　じゃじゃん☆

《ペンネーム：球玉さん》

おまち「……なんつーか、本人の狙い通り、品が無いわね」
　『小説、読んでますよ～。出番少ないカモちゃんさんがフビンでなりません。是非、彼女に大規模破壊兵器を！』とのことです。ありがとうございます。
おまち「まだ在庫があったら、２０世紀新選組をご進呈～☆　は、いいとして、なんかこのコーナー、２ページもらってるわりには、のんびりしすぎじゃない？」
　ん～でも、さっきも言ったようにここでだべるのはゲームキャラの特権なんですが～。まあでも、この際だからちゃんとお知らせしておきますか。行殺、リメイクします。
おまち「も一度」
　行殺、作り直します。
おまち「もっかい、大きな声ではっきりくっきり詳しく」

行殺、作り直します。

リメイクです。ボイスつけたりです。その他未定ですが、池田屋から蛤御門の変のあいだくらいに出せるかもです。
おまち「そーいうことは４段ぶち抜きくらいでちゃんと発表してー！」
　まだいろいろ未定なんですよ、なんせ、手をつけるところがいろいろありすぎて。
おまち「笑えなーい」
　そんなわけでですね、ここをこーしてほしいとかいうのがあったら、早めに教えてくれって言ってました。
おまち「バグ報告募集中？」
　それはもういっぱいもらったので。ではなくて、ここをこういうふうにパワーアップしてほしいとか、そういうのです。でも、のんきに巻末の〆切守ってると反映されないかもしれません。
おまち「ということよ、全国八百万のおまちを愛してくれる島田さんのみなさーん！　今すぐハガキかメールで、おまちちゃん大増量と書いてライアーまで送ってぇ！」
　というわけで、投稿募集中です。それでは皆さん、また次号～。

ヤーン「にゃにゃ」
鼎「サフィズムのページだ。紙面拡大だが，元から編集泣かせの文字数だったのでボリュームは元のままだ」
ヤーン「なー」
鼎「ＷＥＢ配信のおまけシナリオも第３弾でひと段落。周辺展開は決まってないが，ドラマＣＤでも出して延命を計らないと鬼籍は近いかもしれんな」
ヤーン「……」
鼎「さてと，今回はカミングアウト宣言にのみ投稿が集中したので，あたしが司会なのだが……相手が猫ってのは……あ，レズゲーだからか」
ヤーン「ゴロゴロ」
鼎「つまらん洒落だ。では一通目」

私，円眼鏡がたいへん好きなのです。ますおさん，のび太君，ハリーポッターも掛けているあの円眼鏡。江戸時代の商人，明治時代の紳士も掛けているとても伝統あるものです。
ですからサフィズムでヘレナさんが掛けているのを見たとき本当に嬉しく，モニター前で手を合わせました。あ，ヘレナさん自体に魅力がないと言っているわけではないです。ヘレナさんにはあふれんばかりの魅力がありますよ。そうですよね。杏里さん。
というわけでヘレナさんを会長にして「Ｈ.Ｂ.Ｐ.まるめがね友の会」をぜひ設立しましょう。そして鼎さんをひきずりこむところからはじめましょう。ぜったい似合うと思うのですが。
私の告白を聞いていただき，ありがとうございました。
（ＰＮ　ドドさん）

鼎「メガネに目がねェ」
ヤーン「…………にー」
鼎「……コホン。非常に興味深い事例だな。良ければ，丸眼鏡を好きになった経緯を教えてもらえないだろうか。報告をしてくれれば友の会設立の件を前向きに検討しよう」
ヤーン「にゃあ」
鼎「ああ，あたしの眼鏡？　面倒だから断る。どうしても見たければＫ．ＴＥＮ氏にリクエストしてみたらどうだ。では二通目」

私はロリである。
しかし，この事は周知の事実（？）でありカミングアウトとは言えない。ここで宣言したいのはもう一つの事実である。即ち『私はショタでもある』という事である。同性とはいえ，まだ幼い彼等の中世的な魅力に私は魅了されてしまったのである。
しかし，あの半ズボン（これはデフォルトの装備であって欲しい）から覗く足に心動かされない者がいようか！　また，同年代の少女と比べ，あの幼さ（純真さ無邪気さと言ってもいいだろう）はどうだ！！　彼らの「幼い」がゆえに希望に満ち溢れた未来を思うとあたたかな気持ちにならないだろうか？
そして，そんな希望に満ち溢れる彼らが汚され堕ちてゆく様を想像するだけで私は震えるほどの感動とわずかな欲情を覚える。（これは，あくまで私見であり他の健全な（？）ロリ好きショタ好きな方々に当てはまらないであろう事は彼らの為に明記しておく）
後半の部分は，私がロリ好きな理由にもあてはまる。よって私は最後にこう声を大にして宣言したい「私は，ロリであり，ショタであり，ペドである。つまり人類における幼生体全てを愛している！！」と。
（ＰＮ　Ｊｒさん）

鼎「ふむ，明確に性的対象であることを宣言している所が良いな。幼児神聖論で自分を敬虔な殉教者に仕立て上げる輩とは違う清清しさを感じる」
コー「ただのヘンタイだよぉ。ほめたら，ホントに手をだすかもしれないよぉ」
鼎「う……大丈夫，だ」
コー「そうかなァ？　ホントかなァ？」
鼎「そ，そうだ『刑務所の中に子供はいない』毎朝これを十回暗唱！　これで血迷う事もない」
コー「ホントかなァ？」
鼎「いきなり乱入して，人を惑わす発言をするんじゃない」
クレア「やだなぁ。先輩が淋しそうだからお手伝いに来たんですよ」
鼎「勝手な事を……では投稿採用者にはそろぞれ１ニコルを」
クレア「待った！　ガバッと３００万ニコルを贈呈。１億ニコル貯まったら相当額のモノと交換しちゃうよ」
コー「ふとっぱらー」
鼎「待て！　おい，マイクを持っていくなっ。あ，ヤーンを投げるな！」
ヤーン「フギャ」

クレア「次回は発売一周年企画『サフィズムの今後を考えちゃう』だよ」
ミリエラ「通常投稿はお休み。今後のサフィズムの展開案を募集する」
コー「ニコル札もどっかーんとあげちゃうよ」
クレア「お便り待ってるね。そら逃げろぉ！」

投稿要項は奥付を参照してください。コーナー名を明記してくださいね。

【Ｐ.Ｎ．カナエー号さん】

舷窓少女万華鏡
『ビジターズの未来？』
ついに来ました！投稿ハガキがっ
これでお題決めで知恵熱を出さなくていいんですよ〜
まずはKOUさんからいただいたメールです
「成長して、正式にファーストクラスに入学した、クレア・ミリエラ・コーの３人組」　３人のファーストクラスの制服姿が是非見てみたいです！…って、前に人気投票のネタでありましたが、「コーちゃんが大きくなったらそれコーちゃんちゃう。コーや！」…ってくらい、今のコーの姿のイメージが強いですから、成長したコーの姿ってのも全然想像がつかないですね（笑）
さて、早速描いてみましたが、…
ミリエラの微妙ななりきれなさが微笑ましいかな。あと、スパッツ…
ファーストの上着は下が難しいです。
コーは他の２人より歳が下なんでまだまだお子様っぽいです。タイトミニが似合わないんで普通のスカートに。
Kou様には、100ニコルとコーの右ほっぺを進程！
『エプロン・アイーシャ』
次のリクエストは、ジルさんです。
なんとっ、イラスト付のおハガキを頂きました！
ちび杏里ちゃんの人気が高いので、鼎さんも。
ちび鼎。
K.TEN様へ。
サフィズムの本編で、アイーシャの料理イベントがありました。そこで、エプロン姿のアイーシャをリクエスト致します。
会報でも出番が少ないので…。
（腐り姫の連載、頑張って下さい！）
うひー、かわいーっ（にゃも先生調）
ちび鼎さんかぁ………（遠い目）
——えっと、エプロン姿ですが、ついでに私服を着せてみました。
ジル様にはイラストと合わせ技で200ニコルとイライザの「底知れない感じ」を進程！
今回はこんな感じです。今後もみなさまのリクエスト、投稿イラストをお待ちしています。オールヴォワール。
（02.02.22.K.TEN）

■唐突ですが，人気投票って結局どうなったの？

根越「ところで，勇気。例のラブネゴ人気投票なんだが」
勇気「ぎく」
根越「あれ，いったいいつになったら結果を発表するんだ」
勇気「け，結果なら発表したじゃない。ほら，テックジャイアンの２月号に掲載されたライアーコーナーでさ。だからあの結果を知りたい人は，バックナンバーを取り寄せてもらうって事にして，今回も『ぷちねこ』の話をしようよ。『ぷちねこ』」
みゆき「ちょーっと待ったーっ！　誤魔化そうったってそうはいかないりゅーん！」
勇気「わあっ。で，出たなオタの人」
みゆき「誰がオタだにょ！　みゆきはただ，幼い少女の頃は誰もが持っていた純真な魂を無くしていないだけだにゃの！」
根越「純真な魂だぁ？　こんなえげつない同人誌出しといて，よくそんなことが言えるな，お前」
みゆき「魂と商売は別物にゃの！」
根越「なるほど」
みゆき「とにかく，みゆきはあの発表には全然納得いってないんだりゅん！　早いトコ正式な発表をやれだにょ！」
勇気「正式な発表をしても，みゆきさんの順位は変わらないと思うけど」
みゆき「そんなことはないりゅん！　アレは何かの間違い……そう，誤植なんだにょ！　その事実を隠蔽するために，今まで発表を遅らせて来たに違いないりゅん！」
勇気「そりゃあんた，いくらなんでもテックジャイアンの編集さんに失礼だよ」
みゆき「ならなんでサイトで発表しないんだにょ！　勇気たん，あの時すぐやるって言ってたりゅん！　なのに今までずっと放置プレイなんて，無責任すぎるにょ！」
勇気「だ，だってしょうがないじゃない！　あん時はこんなに時間がかかるとは思ってなかったんだもん！　人気投票担当の人だって『テックジャイアンで結果発表したから，もう終わったもんだとばっかり思ってました』なんて，とぼけたこと言ってるしさぁ。あたしはもうどうしたらいいのか……ううう（泣く）」
みゆき「責任とって死んでみるってのはどうかにょ」
勇気「これ以上死ねるかっ！」
根越「そうでもないぞ。００７だって二度死んでるし，それって意外とハードボイルドかもしれん――勇気，一度試してみないか」
勇気「な，なんですってーっ！」
みゆき「そもそも００７はハードボイルドじゃないりゅん」
根越「なんだと！　同人女にハードボイルドの何がわかるっていうんだ！」
さちえ「まぁまぁ，栄太さんも皆さんも落ち着いてください」
勇気「あ，さちえさーん。聞いてよ，みんなひどいんだよ」
さちえ「ええ。話は全部聞かせてもらいました。要するに，人気投票の結果がライアーのサイトで発表されればいいんですよね」
みゆき「まぁそう言うことだにょ」
さちえ「それならご安心ください。ねばり強い交渉の結果，なんと三月には結果発表をしていただけるようになりました。わー，ぱちぱち」
根越「わーぱちぱちって，ただライターがさぼってただけだろ」
さちえ「正しく表現するとそうなりますね」
みゆき「そんなことはどうでもいいりゅん！　さっさと結果を発表して，真のヒロインが誰かをハッキリさせるにょ！」
さちえ「それはいいですけど……でもみゆきさんの順位は変わりませんよ？」
みゆき「にゃにゃにゃんですとーっ！？」

●今後のラブネゴコーナーについて

さちえ「それよりこのコーナーですけど，来月からどうしましょうか？」
勇気「うーん，正直言ってネタなんて全然ないよねー。他のゲームは何やってるの？」
さちえ「読者から色々投稿を募集してるみたいですねぇ。相談室とかカミングアウト宣言とか，後は送られてきたイラストの紹介とか」
勇気「うちには投稿なんて一枚も来てないよ……」
さちえ「やっぱり，なにかコーナーを作った方がいいのかもしれませんねぇ」
根越「ふふふ、とうとうこの俺の出番が来たようだな。実はこんな事もあろうかと，ラブネゴならではの読者コーナーを考えていたのだ」
勇気「へぇ，栄太にしては気が利いてるじゃん。どんな内容なの，それ」
根越「タイトルは『根越栄太，世界をネゴる！』　要するにネゴって欲しい人を読者から募集して，この俺が真実の愛に目覚めさせる，というまさにラブネゴならではの企画だ！　ああ，こんな事を思いついちまうなんて，自分で自分が恐ろしいぜ……」
勇気「……そんなんで自信満々なあんたが恐ろしいわ」
さちえ「それじゃあ，このコーナーでは，読者のイラストや，ゲームの感想やキャラクターへの質問などを受け付けると言うことにしましょうか」
根越「ちょ，ちょっとまてさち坊，俺のアイデアは？」
さちえ「宛先は巻末を参照にしてくださいね」
根越「流すなよっ！」

と言うわけで，投稿募集中。「世界をネゴる！」も待ってます。

鰐部ジン

本編の主人公。戦車部隊の隊長をつとめる。やる気があるのかないのか、やらしいのか淡泊なのかさっぱりわからない変な男。元バナナワニの闘士。
「なら命令だ。まず服を脱げ」

戦車の操縦を担当する、上官反抗担当娘。「砂丘の戦士」の出身で、かっこよく生きたい……が口癖。戦車初体験。
「た、隊長！　この戦車ハンドルがありません！？」

大停蘭子

整備担当、スパナ殴打女。荒っぽく見えるが、意外と人当たりはいい。でもやっぱり荒っぽい。すぐ殴る。とりあえず殴る。
「まー、だいたいこの角度で叩くと直るね」

PINK PANZER

偵察任務を請け負う全天候曇天表情娘。不幸と自己嫌悪のかたまりで、田舎への仕送りを続けるため軍隊に。
「わたしって、ダメだ……」

ぜんぜん仕事をしない衛生・糧食担当兵。特技は目をつぶって機関銃を撃つこと。当てること、ではないのがミソ。英雄の孫娘。
「自分はメシを作るより、弾を撃ちたいのであります！」

モコ

正式名称はモバイル・コンバット・オフィサー、タイプ・フィフティ、ナンバー・スリー。面倒くさいのでモコ。身長３０センチのアンドロイド。
「わ、わたしこれでも兵器です！
殺人マシーンです！」

PINKPANZER

月刊うそ第４号や、腐り姫のソ腐マップ購入特典などで正体不明の記事に困惑していた方も多いだろう。いよいよその正体を明かす時がやってきた！　あれこそ、ライアーソフトの新作『ピンク・パンツァー』だったのだ。
詳しい内容はいまだ紹介できる段階にはない。しかし外部向け資料の中から特に気になる単語を厳選し、今回ファンクラブの皆さんに紹介しよう！

■育成アドベンチャー

ピンク・パンツァーのジャンルは、ライアーソフト初の育成ゲーム。しかも育成対象は軍人だ。血と硝煙。鉄の規律。軍隊と聞いて思い浮かべるイメージは、ライアーらしからぬ重厚でハードな物語を期待させる。

■テーマは戦車と旅

ゲームを構成する最も重要なファクターは戦車と旅。どうやら、物語を理解する鍵はこの辺りにありそうだ。片や兵器。片や目的地を目指す行為。一見するとつながりの見えないこれらが、どう絡んでいくのか？

■舞台は文明再生後の未来世界

一度は滅び、そして再生した世界。それがピンク・パンツァーの舞台だ。具体的に、どうして滅びたのか？　どのような姿に再生したのか？　こうした情報はまだ明かされていない。続報に期待して欲しい。

■部下への教育はＨでしろ！

主人公は部隊の指揮官のようだ。指揮官、すなわち上官。軍隊では階級が絶対だというし、すると女の子たちは命令にまったく逆らえない？　これはひょっとして、ハーレム状態ということか！？　「命令だ、服を脱げ」「サー、イエス・サー！」という展開を期待してしまって良いのだろうか！？

……いまだ全貌の見えないピンク・パンツァー。しかし、随所に散りばめられたファクターからは奥の深いシリアスな物語が連想される。「腐り姫」でギャグ以外の境地も切り拓いたライアーが、また新たな感動を貴方に用意するだろう。
それでは最後に、ファンクラブ会報だけの特別情報。ピンク・パンツァーの企画書の中から、ストーリープロットの一部を大紹介！　これで謎の一部が見えてくる……？

1．激突！　戦車ｖｓ原子力潜水艦！！
2．モコの小型軽量化作戦！　片腕もげる！！
3．補給物資はコンドームだけ！
4．最終決戦は月面！
5．ヒロインの上官は真ダコ！
6．戦車と女子学生、禁断の恋！
7．温泉を統べる者、温泉神出現！！
※注：この中にはひとつだけ嘘が含まれています。

PINKPANZER

■前回までのあらすじ

ライアーファンクラブで、ファンCDを作ることになったのですが、そこに入れるゲームの方向性について、スタッフの意見が大きく割れてしまいました。

最後まで残ったのは「シリアス」と「バカ」と「ロリ」の三種類。

果たして、ファンCDの方向性はどうなってしまうのでしょうか……。

■陣営リーダー紹介
○シリアス陣営
土方歳江（行殺☆新選組）
・募集している人材：カリスマのある人物、戦える人間

○バカ陣営
橘あゆみ（ぶるま－２０００）
・募集している人材：頭のいい人（せめて字が読める人）、けんこうてきで、がんばる人

○ロリ陣営
高将太郎（ラブネゴシエイター）
・募集している人材：幼い少女　スレンダーな女性

■第1ターン
あゆみ「じゃあ初めはあたしの番だね。ええっと、実は三日前からうちにキッスちゃんが転がり込んできてるんで、彼女を仲間にしたいと思います」
将太郎「ちょっとまてっ！　なんだ、その『三日前』ってのは！　このゲームは今日から始まったんじゃなかったのか」
あゆみ「そ、そうなの？　あたしバカだからよくわかんなくって……」
将太郎「そんな言い訳が通用するかっ！」
歳江「まぁそう怒るな。相手はバカなんだ。多少のことは目をつぶってやれ」
あゆみ「ありがとう、歳江さん。それじゃ、キッスちゃん、これまでご飯食べさせてあげたんだから仲間になってよ。犬だって三日ご飯あげたら一生恩を忘れないんだよ（ご飯をあげてキッスを仲間にする【投稿者：さるたつ】）」
将太郎「すげぇ勧誘だな、おい。それじゃあ誰も仲間になんて……」
キッス「もちろんなるノナー！」
将太郎「なるのかよっ！　お前、犬扱いされてるんだぞ？　わかってるのか？」
キッス「よくわかんないけど、あゆみの作ったメシはうまいノナー！　キッスは一生ついていくノナーっ！」

【バカ陣営：キッス・キリアンガヤを獲得！】

将太郎「くそう、これだから成長した女は嫌なんだ！　仕方がない、それでは私はサフィズムの舷窓に出てきたコーを仲間に入れるぞ。って、私は彼女のことをよく知らないのだがな。ええっと、コーのプロフィールは……す、素晴らしいッ！　素晴らしく幼すぎるよ！　これは是非とも仲間に入れなければ！」
あゆみ「と、歳江さん。なんかあの人怖いんですけど……」
歳江「安心しろ。ヤツはいずれ斬る」
あゆみ「こ、この人も別の意味で怖いかも」
将太郎「（二人を無視して）やあ、そこの美しいお嬢さん。よかったら私と一緒に戦ってくれないか。もし私の仲間になるのなら、君の学費は全額私が払って上げるよ**（ポーラースターの学費を餌にコーを勧誘する【投稿者：KOU】）**」
コー「ほんと！？　おじさんどうもありがとー！」

【ロリ陣営：コーを獲得！】

将太郎「できればおじさんではなく、『おじさま』と呼んでくれないか」
コー「わかった『おじさま』だね。ところでおじさま。これが、うちの学費なんだけど」
将太郎「どれどれ（請求書を見る）な、なんだこの天文学的な金額はっ！　これだけあったら月にだって行けるじゃないかっ！」
コー「ふーん、そうなんだ？　とりあえずよろしくね～」
将太郎「よろしくって……全身の臓器を売っても追いつかないぞ、こんなの」
歳江「バカが背伸びをするからそうなる。こういうのは詰め将棋と一緒で理詰めで考える必要があるのだ。――そこの男、ちょうどいいか」
憲重「な、なんでしょうか？」
歳江「いい身体をしているな。我がシリアス陣営にはいるつもりはないか？

我が陣営に入ればいい就職先を世話してやってもいいぞ**（いい就職先を紹介し、憲重（ちょーイタ）を勧誘する【投稿者：マホラ】）**」
憲重「ほ、本当ですか！　実は私、この不景気で会社をリストラされてしまいまして、でもそのことを家族にいうことができなくて、しかたなく毎日会社に行くフリをしては、公園で女の子をレイプして時間を潰す日々を……あ」

ずしゃーっ！（憲重が斬られた音）

歳江「武士の風上にも置けぬヤツめ」
将太郎「そいつはサラリーマンだがな」

【シリアス陣営：レイプマン憲重を成敗】

■第2ターン

あゆみ「それじゃ、ワールドカップも始まることだし、サフィズムのソヨンちゃんに声をかけてみようかな」
ソヨン「ええっ、あ、あたしですか？」
あゆみ「はい！　あたしと一緒に、あの夕陽に向かって走りましょう！**（「私と一緒にあの夕陽に向かって走ろう」とソヨンを勧誘する【投稿者：天空青空丸】）**」
ソヨン「はぁ？」
あゆみ「あたしと一緒に、あの夕陽に

向かって走りましょう！」
ソヨン「………………」
あゆみ「あたしと一緒に、あの夕陽に向かって走りましょう！」
ソヨン（この人、もしかして……）
あゆみ「あたしと一緒に、あの夕陽に向かって走りましょう！」
ソヨン（とても可哀相な人なのかも……）
あゆみ「あたしと一緒に、あの夕陽に向かって――」
ソヨン「……わかりました。もう大丈夫ですから。一緒に走ってあげますよ！」
あゆみ「ホント！」
ソヨン「ええ、貴方の心の病気が治るまで、あたし、お付き合いしますね」
あゆみ「良くわかんないけど、仲間になってくれるんだ！　ありがとう！」

【バカ陣営：ファン・ソヨンを獲得！】

将太郎「うーむ、開き直ったバカは強いなぁ」
歳江「人のことを言えた義理か」
将太郎「なんのことだかさっぱりわからんな。では私も同じサフィズムから、ニキ・バルトレッティ嬢をスカウトするぞ。彼女はどこにいるのかね」
ニキ「……………（汗」
将太郎「……そこにいたのか。なるほど、噂以上のあがり症だな。だが安心するがいい。私は恋愛交渉人、ラブネゴシエイター！　つまりコミュニケーションの達人だ！　この私なら、君の上がり症を治すことができる！　どうだ、私のロリ軍団に入って、あがり症を治してみないか！**（あがり症を克服しないか、とニキを勧誘する【投稿者：内藤マサキ】）**」
ニキ「……………（頷く」
将太郎「よし、ならば私についてきたまえ！　持てる技術を全て使って、君を私色に染め、もとへ、一人前のレディにしてあげよう。ふふ、ふふふ、ふはははははは」
ニキ「…………（怯え」

【ロリ陣営：ともかくニキを獲得！】

歳江「ようやく私の番か。ではラブネゴに登場した、ナタリア・リフストスカヤを勧誘することにしよう。我が蝦夷共和国と、東欧の雄リトリフ公国が手を結べばこの戦は勝ったも同然だからな**（リトリフ公国と蝦夷共和国で同盟を結ぶ【投稿者：かっぺえ】）**」
ナタリア「同盟？　無茶を言う。そのようなこと、わたくしの一存で決められるはずがないではないか」
歳江「……そうか。それは残念だ」
ナタリア「だが、そなたの置かれた状況も理解しているつもりだ。……そうだな、わたくし個人の力であれば、そなたに貸すこともできるであろう。それでかまわないか？」
歳江「協力を感謝する」

【シリアス陣営：ナタリアを獲得！】

■第３ターン

あゆみ「よーし、それじゃあ次は、行殺☆新選組の原田沙乃ちゃんに来てもらおうっと」
将太郎「そうはいかん！　そのロリっ娘には我が陣営も目を付けていたのだ！」
沙乃「ちょっと、ロリっ娘って誰のこと？」
将太郎「それはもちろん、君に決まっているじゃないか！　我が陣営は、君がいなければはじまらないのだよ**（と沙乃を勧誘する【投稿者：ｍａｉｎａ】）**、だいたいそのスレンダーなボディライン、誰をも魅了するハニーフェイス、その存在全てが我が陣営のためにあるといっても過言ではないのだ！**（と、おだてて沙乃を仲間にする【投稿者：大木大】）**」
あゆみ「で、でも、将太郎さんのとこは、みんなおんなじような人たちばっかりじゃないですか。それよりも、もっと色々なスタイルの人達がいたところの方が、沙乃ちゃんは目立つと思うし……」
将太郎「他のスタイルぅ？　馬鹿者！　そんなものはみんなただの病気だ！　そんなとこに彼女を置いて、もし巨乳がうつったらどうするつもりなんだ！」
あゆみ「あうう」
ソヨン「が、頑張って、病気の人！」
あゆみ「あたしは病気じゃないもん！」
ソヨン「え？　違うんですか？」
沙乃「なんだかなぁ。こいつらみんな、バカばっかね」
あゆみ「……言ったね」
ソヨン「うん、言った」
沙乃「え？　なに、なんのこと？」
あゆみ「あたしたちバカ陣営には、そうやって醒めた目で『バカばっか……』ってツッコミを入れる、おませな少女が必要なの！　ボケっぱなしはつらいのよっ！**（と言って沙乃を引き込む【投稿者：赤鰯】）**！　キッスちゃん！　こうなったら力ずくでも沙乃ちゃんを！」
キッス「わかったノナ！」
沙乃「ええっ、ちょちょっと、私の意志は？」

【バカ陣営：原田沙乃を獲得！】

歳江「……と、ああいううるさい連中も、シリアス陣営なら簡単に切腹させられる。どうだ、我が陣営に来るつもりはないか**（うるさいヤツは腹を切らせればいい、とクローエを引き込む【投稿者：んみ】）**」
クローエ「わかったわ。そういうことなら、力を貸しましょう」

【シリアス陣営：クローエを獲得！】

■第４ターン

あゆみ「今度は韮沢先生、じゃなかった、ドクターブルマに声をかけてみようっと。確かこのへんに、こんな事もあろうかと開発していた胸用ブルマが……**（胸用ブルマ餌にドクターブルマを勧誘する【投稿者：桐島れいと】）**」
ドクターブルマー「その必要はないわ！」
あゆみ「わぁっ、韮沢先生っ！　一体どこから入ってきたんですか？」
ＤＢ「そんなことはどうでもいい！　私はあなたがブルマをはき続けてくれれば、もうそれだけでバカだろうがロ

りだろうがシリアスだろうがどこにだって！」
あゆみ「えうー、なんか嬉しくない……」

【バカ陣営：ＤＲブルマーを獲得！】

将太郎「くそう、まさか沙乃を取られるとは思わなかった……だが、私にはまだ切り札が残っている！　サフィズムの杏里と鼎をロリ陣営に引き入れ、一気にふくらみかけの娘たちを獲得するのだ！　二人とも私のロリ陣営に入れるには、あまりにふくらみすぎているが、背に腹は代えられん……どうだ、杏里君、鼎君、私と一緒にロリを極めてみないかね」
歳江「ちょっと待った！」
将太郎「誰だっ！」
歳江「その二人は、我らも目を付けていたのだ。悪いがあきらめてもらおうか」**（杏里をシリアス陣営に引き込む【投稿者：くる】鼎をシリアス陣営に引き込む【投稿者：クソムシ】【投稿者：ジル】）**
将太郎「そうはいくか。彼女たちには、我々ロリ陣営の運命がかかっているのだ……杏里君、こっちにくれば君より年下の可愛い女の子達がよりどりみどりだぞ**（と、杏里を勧誘する【投稿者：Ｊｒ．】）**」
杏里「と、年下の女の子がよりどりみどりだって！　なんて素晴らしいんだろう！　鼎さん、ボクはロリ陣営に行くことに決めたよ！」
鼎「まぁ杏里ならそう言うと思ったけど。でもあたしは別に、そっちに行く理由はないからなぁ。メリットなんてまるでないし」
将太郎「そうでもないぞ。君らも知っての通り、私は恋愛交渉人、恋のトラブルを解決することで飯を食ってきた男だ。もちろん、君の抱えているその気持ちを、何とかする方法も知っている」
鼎「その方法とは？」
将太郎「その方法は……ちび杏里だっ！」
鼎「はぁ？」
将太郎「はぁ？　じゃないっ！　ちび杏里ちゃんを作るんだよぅ！　さっきは杏里をロリ陣営に引き入れるって言ったけど、やっぱダメだダメなんだようあんなふくらみすぎたずっと側にいるなんて想像しただけでもおぞましいというか私はああいうのは生理的に受け付けないんだ頼むその謎のミキサーであの女を」

ズバーッ！（将太郎が斬られた音）

将太郎「ふっふくらみかけ万歳……がく」
歳江「また汚らわしいものを斬ってしまった。鼎、怪我はなかったか？」

【シリアス陣営：将太郎を成敗】

鼎「大丈夫だ。しかし、助けてもらってこんな事を言うのは気がひけるのだが、陣営のリーダーを斬ってしまったのはまずかったのではないかな？」
杏里「どうしてだい、鼎さん？」
鼎「リーダーが欠けると話が続かない」
杏里「なぁんだ、そんなことか。それなら話は簡単だ。ボクがロリ陣営のリーダーをやればいいんだよ。年下の子がいっぱい来るところなんだろ、ここは？」
鼎「確かにそうだけど杏里がリーダーというのは……いや、危ないことには変わりないか」
杏里「引っかかる言い方だなぁ。ところで、鼎さんはどうする？　こっちに来る？」
鼎「いや、止めておこう。助けてもらったってこともあるし、あたしはシリアスの方にいくことにするよ」
杏里「そうか、残念だな。鼎さんと一緒じゃないなんて」

【ロリ陣営：リーダーが杏里に変更】
【シリアス陣営：天京院鼎を獲得！】

■第５ターン？

杏里「さぁて、それじゃさっそくライアー中のゲームからボクの子猫ちゃんを……ああっ！」
歳江「橘あゆみ！　一体そこで何をしている！」
あゆみ「え？　なにって、待ってる間退屈だから、先にゲームを進めてたんだけど」
歳江「先にだとぅ？　お前には上に書いてある『○○ターン』って文字が見えないのかっ」
あゆみ「ご、ごめんなさい。あたしバカだからよくわからなくって」
歳江「バカだからって何でもかんでも許されると思うなーっ！　いいからさっさと戻ってもらえ！」
あゆみ「あうう、でももう**ミリエラさん【投稿者：居眠り】**とか、**さちえさん【投稿者：Ｔａｎｉｓｈｉ】**とか、**ヘレナさん【投稿者：ドド】**とか、新さん**【投稿者：宇宙クラゲ】**とか、後は**けーこお姉ちゃん【投稿者：キムン】**とか、たくさんの人に声をかけちゃって……」
歳江「かけちゃって、じゃないっ！」
杏里「そうだそうだ！　そんなことなら、ボクだってみんなと関係なしに子猫ちゃんをあつめちゃうぞ！　あ、クレアじゃないかっ！　どうだいサフィズムのＷＥＢ配信シナリオでいつか君に主役をやらせて上げるから**（と、クレアを勧誘する【投稿者：山伏】）**、僕のところにおいでよ」
歳江「状態を悪化させてどうするっ！　あーもう、収拾つかないぞ、コレは」

■結果発表

１位：バカ陣営　９人
２位：シリアス陣営　３人
（＋死者１人）
３位：ロリ陣営　３人
（リーダー死亡のため入れ替え）

あゆみ「というわけで、八月発売予定のファンＣＤの方向性は『バカ』ということに決定しました！　応援してくれたみんな、どうもありがとう！」

●次はゲームのジャンルを決めましょう

ファンディスクの方向性は『バカ』決まりましたので、今回は「ジャンル」と「タイトル」、そして「主人公」を決めたいと思います。

以下のジャンル一覧から、好きなものを選んで記入してください。それぞれのジャンルには推薦者のコメントがついていますが、別に彼らが言ったとおりのゲームになるわけではありません。あくまで目安として考えてください。また、もしあれば、そのジャンルにふさわしいタイトルも一緒に記入してください。文字数制限などはありません。ライアーのゲームにふさわしい素敵なタイトルを、スタッフ一同お待ちしております。

○ジャンル一覧

・学園もの
「色々なジャンルがあるようですが、ブルマがあるのは学園だけです。え、女子校？　見る人のないブルマに何の意味があるのかしら？　とにかく、目先の欲望にとらわれず、きちんと地に足のついた判断をしてくださいね」
推薦者：ドクターブルマーさん（ぶるまー２０００）

・新宿もの
「よーするに魔界都市新宿とか新宿鮫とか、舞台が新宿ならみんな新宿ものだ。そういえば、もしコレに決まったら、また女子トイレの写真を撮ってくるってスタッフも張り切ってたな。とにかく透視がバンバンできる超能力新宿ものをやろう！」
推薦者：葛西つとむさん（ちょーイタ）

・幕末（時代劇）もの
「むむ、ならこっちは頭に幕末ってつけば、みんな幕末ものってことにしとこ。あ、でも幕末青春グラフティーとかにすると武田鉄也の含有率が高すぎて大変なことになっちゃうか。とにかくチョンマゲっぽい話がやりたい人はコレ！」
推薦者：おまちちゃん（行殺☆新撰組）

・ヒーローもの
「俺は三日ほど固形物を口にしていない。だが、このくらいなんてことはない。なぜなら俺の心の中には、どんな事にも決して負けない無敵のヒーローが住んでいるからだ。そんなとこに住んでないで、早く俺を助けてくれよ……って、何が言いたいのかよくわからなくなっちまったが、要するにヒーローものっていいよね、と」
推薦者：根越栄太（ラブネゴシエイター）

・女子校もの
「女子校はとてもとても素晴らしいところです。何しろ周りはほとんど年頃の女の子で占められているのですから。こんな環境で働ける自分はとても幸せ……あれ、でも今度のファンＣＤって、男性キャラも出るんですよね？　ど、どうなるの？　まさか生徒役って事は……」
推薦者：レイチェル・フォックス（サフィズムの舷窓）

・田舎もの
「みなさん地方は空気がうまいとか自然が豊かだとか言いますけど、田舎は田舎で結構大変なんですよ。うちの町だって何時破綻したっておかしくないんですから、ホント。だからもっと田舎にスポットを当てて、観光客が来るようにしてくださいね」
推薦者：簸川夏生さん（腐り姫）

・戦争もの
「わぁっ、ちょっとここは一体どこですか？　え？　ファンＣＤのジャンルは何がいいかって？　きゅ、急にそんなこと言われても困っちゃうんですけど、あたしは殺人マシーンだから、やっぱり戦争ものがいいと思いまーす……と、こんなんでお役に立ちました？」
推薦者：フィフティースリーさん（誰だこいつ）

○記入例
ジャンル：幕末もの
タイトル：全裸新選組
主人公　：一葉会の若頭（ラブネゴシエイター）

○投稿方法と〆切

投稿はＥメール（ライアーＷＥＢサイトに、投稿フォームを用意してあります）または郵便でお願いします。
郵送先は奥付の住所まで。**投稿〆切は２００２年４月末日**です。

○今回の当選者発表

ＭＶＰ（ファンディスク登場権＋ファンディスクプレゼント）：赤鰯さん／原田沙乃争奪戦に見事勝利！
優秀作（ファンディスクプレゼント）：天空青空丸さん／ソヨンも思わず同情のバカ加減
：内藤マサキさん／ニキを言葉たくみに勧誘
：かっぺえさん／クローエを勧誘に成功

追伸：前回の賞品発送が遅れております。ごめんなさい。ライアーカタンは近々正式ver.を作りますので、気長にお待ちください（ライアーオンリーイベントまでには！）

LIARMENS CEMETARY
ライアー没企画列伝

光あるところに闇は生じる。これは逃れることのできない自然の摂理というものだ。

「ちょ～イタ」「斬殺☆新選組」「ぶるまー２０００」「サフィズムの舷窓」「ラブ・ネゴイエイター」「腐り姫」（ってタイトル増えたな……）と輝かしい経歴を残してきた諸君の愛するライアーソフトにも、当然、けして光の射さぬ暗部が存在するのだ。

今、その地の底を、永きにわたって閉ざされ続けたヴェールを切り払って、明らかにしよう。絶望の中であえぐだけの者達に、今一度、陽の光を投げかけよう。

甦るがいい！　辺土の深きで呪詛の声をあげ続ける、ボツ企画達よ！

なんか、今月は下のコーナーからすごい臭いがギュンギュンします。つーか、企画者の地獄をイメージしてるこのコーナーが下から悪臭攻撃を受けるのは沽券に関わるかも。まあでも、臭いにケンカ売っても仕方ないかー。

さておき、無数の自縛霊、腐乱死体を産み続けてきたライアー企画会議、そろそろ没になるパターンもいろいろ見えてきました。すなわち、『ウリなきものを去れ』、これです。ウリと言うのは、セールスポイントのこと。ゲームの商品として、もっともアピールできるポイントです。斬殺だったら『新選組隊士がみんな女の子』、ぶるまーだったら『とにかくブルマー』、サフィズムだったら『超豪華客船がお嬢様学校でレイプ事件』。……よくよく見たら、そのままゲームのジャンルをあらわす肩書きになってくれます。それぐらいわかりやすくないとダメということですね。ネタが肝心のライアーゲーム、ここんとこが骨太でない企画は無残に屍を晒すことになるのです。南～無～。

さて、そこんとこをふまえた上で、今回の没企画。

『ハンバーガーパニック』

概要：ファーストフード店の縄張り争いを暴力団の抗争風にコミカルに描く。プチボードゲームみたいに。
補足：制服はエプロンとか帽子とかオプション的なものにするとか。

はい、提出者出なさい。
M月：ういっす。ピアキャロ風。

風はともかく、ダメじゃん。制服ものなのか？　ボードゲームなのか？
M月：着想のきっかけは、ダムダムバーガーってとこから。威力はけっこうあるけど、すぐ弾薬が尽きるの。

だからダメだってば。どこをセールスポイントにしたかったんだ？
M月：地域性？　小田急線の各停駅から支店を出していって、だんだん新宿に近づくんよ。途中で江ノ島で海の家編とか番外やってみるとかなー。

……下のカレーの鍋の底まで潜ってきなさい。

かように、焦点のぼやけたものは集中砲火を浴びます。このゲームのここが面白いというのは、短い言葉ですぱっとまとめておきましょう。でないと広報さんも売り込みにくいって言ってます。

というわけで、本日はここまで。なんか、そろそろページが無くなりそうですが、次回も、底が抜けてなければ、地獄の釜の底で会いましょう。

COOK DE MORAIMONO ライアー社会鍋 MONJA

古来以下略―――

主な材料
【豚バラ肉１kg／タマネギ４個／ニンジン３本／ニンニク３個／筑前煮／土佐煮／カキ／カキキムチ鍋の素／昆布いろいろ／粒うに／くさや／ドリアン】

■いきなり２０面ダイス

長崎「7です」

妙に居心地良い没企画の下半分から、音楽担当の長崎さんを巻き込んで今月もお届けします。振ったダイスの影響は後ほど。今回の調理法はカレーと決まっているのです。

やんばる「この材料で他に何を作れと！？（嬉しそう）」
しまさら「『カレーの材料買ってこい』って言ってたのアンタだし」
やんばる「たたらん材料調理手伝って」
しまさら「聞いてないし」
睦月「カレー作ったこと無いぞ」
やんばる「カレー作って美味いと言われたこと無い」
天野「頼もしいっす」

登山「美味そうな臭いじゃないか」
めてお「いそいそ……」
登山「あ、なんか入れやがった」
たたら「うわ、アクみたいな油が！」
めてお「以外と匂わない……」
大木「急に不安になってきた」
やんばる「とろみが足りんな、たたらさん、これを……」
たたら「とろろこんぶー」
やんばる「更にカイエンペッパー７振り」
長崎「さっきのダイスはこれ！？」
やんばる「くさやは火止める直前に」
たたら「ぽいぽい……うっ！」
めてお「どれどれ？　……臭いとビジュアルがマッチしてしまった」
登山「俺花粉症で良かった」
やんばる「俺も俺もー」

大木「美味い……が」
天野「うぷ（臭いに負け気味）」
めてお「くさやって凄いなあ」
睦月「ドリアンには圧勝だね」
登山「うん、国際臭い食べ物大王はくさやに決定だ」

■まったり存続決定？

何か今回が絶妙にこのコーナーっぽい料理になったので、気をよくして存続決定です。料理方法が自ずと限定されるような食材求む。

■街の巨匠に感謝

【カレー材料一式】会社の経費でこっそり購入【くさや】Ｋ．ＴＥＮ先生提供【ドリアン／粒うに】とうふけーきさん提供【他】にしんさん提供
今回の食材ＭＶＰはにしんさん、ありがとう！　でも「飲む白い恋人」は反則です。

※ライアーは溜まった酒も何とかしなさい（既に１人１升レベル？）

今月は冬コミ収穫祭＆お待たせライアーオンリー即売会情報！

◎掲載要項：このコーナーで掲載できる同人誌は、ライアー作品をメインで取り扱ったもの（他社作品との合同誌でもＯＫです）に限らせていただきます。以下のデータを別紙などにお書き添えの上、『ＦＣ・同人誌』宛まで、見本誌と一緒に郵送してください。
①本のタイトル　②サークル名／主催者の名前（ＰＮ）　**③ジャンル**（ゲーム名）**／成人向or全年齢　④版型／頁数　⑤入手方法**（イベント・通販など）　**⑥内容**（50文字程度）
⑦コメント（弊社スタッフが感想などを書きます。誰の感想が欲しいか希望があれば書いてください）

「神様仏様天京院鼎様」

発行 ●低Ｑ志向／三国ハヂメ
ジャンル ●サフィズムの舷窓／成人向
版型 ●Ｂ５／２４Ｐ
入手方法 ●冬コミにて発行

▼アンシャーリーの薬で若返った鼎。船内を移動するうち、みんなに見つかって……要ホームズランク（？）

かなえさんの報われない空まわりっぷりがよいです。たとえ、何かのはずみに実験が成功して、かなえさんが杏里の年下になったとしても、杏里にとってかなえさんはかなえさんなんだろーなーと思うと、目頭が熱くなったり。個人的には表紙のかなえさんをテイクアウト希望。
【睦月たたら】

「空砲３」

発行 ●流星のれん街／さるたつ
ジャンル ●Ｂ２Ｋ・サフィ他／全年齢
版型 ●Ｂ５／４４Ｐ
入手方法 ●冬コミにて発行

▼「サフィズムの世界に常葉愛を叩き込んだら？と言う暴挙を形にした本です。何気に完結してません【さるたつ】」

困った困った。こんなに面白い同人誌出し続けられては、オフィシャルの沽券に関わります。いっそ抹殺するしか、しかしそうすると続きが読め無くなって困る、そうかじゃあ月刊うそに連載させてオフィシャル化してしまえばいいんだ、名案。さておき、お互い印刷所を泣かせつつ今後も頑張りましょうということで。いやむしろ負けるな俺**【やんばる】**

※次号掲載の投稿〆切は**２００２年４月末日必着**とさせていただきます。

今月の大告知！

ＷＥＢをご覧の方は既にご存知の通り、６月にまたライアーオンリーイベントが開催される運びとなりました。申し込み期限はまだまだ先ですが、皆さんで盛り上げるべく、どんどん参加してください。詳しい情報は公式ＨＰまたはＥメール・郵便で問い合わせチェケラ！

LiAR softonly同人誌即売会及び交流会

USO!? らいあ～

2002.06.09（日）
川崎市中小企業婦人会館
２Ｆ展示場
直参・委託 100SP募集
主催：うそつき華族計画

尽忠報国

問合せ先：〒328-0071 栃木県栃木市大町 36-21 篠原（様）方「USO」係＊要80円切手添付済返信用封筒
公式 HP… http://oak.zero.ad.jp/~zah82637/liar/
E-mail… uso-liar@my.tramonline.net

GAMESOFT

１９９９年７月発売のライアーソフト第１弾『ちょ〜イタ〜素晴らしき超能力人生〜』は販売を終了いたしました。現在、追加生産は行っておりません。『ぶるまー２０００』の市場販売は終了いたしました。現在会員通販のみでお求めいただけます（店頭在庫除く）。

『行殺☆新選組』

２０００年４月発売
通販価格　７０４０円

『サフィズムの舷窓』

２００１年５月発売
通販価格　７０４０円（※1）

『ぶるまー2000』

２０００年１０月発売
通販価格　７０４０円

『ラブ・ネゴシエイター』

２００１年９月発売
通販価格　７０４０円（※2）

『腐り姫〜euthanasia〜』

ライアーソフト最新作！
『インモラルホラーADV』

２００１年２月８日発売
通販価格　７０４０円

※こちらのソフトには，会員通販特典として，書き下ろしおまけシナリオ「廃すくーる☆腐り組」が付いてきます。スクリーンセーバー，ゲーム未使用音楽集なども収録！

※1：通販特典として，ボードゲーム「サフィズムの船窓」が付きます／※2：通販特典として，「ラブネゴ名刺キット」が付きます

BACKNUMBER

月刊うそ。バックナンバー

現在ご購入いただけるのは第４号のみです（１〜３号は完売いたしました）。
１冊４００円（税込・送料込）。

通販は現在，**郵便振替**，**郵便小為替**，または**８０円切手**で受け付けております。小為替の場合は，ご購入からなるべく１ヵ月以内のものをお願いします。受取人は無記入にしてください。郵便振替の場合は，通信欄にご希望の号数と冊数を明記してください。為替・切手の送り先は奥付の住所まで。必ずご希望の号数と冊数を明記した紙を同封してください。

最新の在庫状況はＷＥＢでもお知らせしております。万一在庫切れの場合は，小為替にて返金させていただきます。

GYOSATSU GOODS

行殺☆新選組グッズ会員通販

とらのあな様で好評販売中の行殺☆新選組グッズを会員価格で販売しております。新グッズも登場してますます要チェックです。　※「湯呑み」は完売いたしました。

遂に登場！「猫まっぷたつストラップ」

グッズ化の企画が始動した時からずっとラインナップに挙げられていた「ぶるまー２０００」の常葉愛使用「猫まっぷたつストラップ」遂に製品化！　店頭に於いても，ギャルゲーグッズの中でひときわ異彩を放つこと請け合いです。着信率２００％UP（当社比）！
会員価格　500円（通常価格680円）+送料100円

絵はがき８枚セット
会員価格　700円（通常価格800円）+送料100円

クリアファイル４枚セット
会員価格　1,050円（通常価格1,200円）+送料200円

カモちゃんさん扇子
会員価格　1,050円（通常価格1,200円）+送料200円

◎通信販売について

グッズ・ソフトには郵便振替，銀行振込，現金書留がご利用いただけます。

①郵便振替の場合
００１４０−１−６００１８４
加入者名　㈱ビジネスパートナー
※通信欄に希望商品名・配達希望曜日／時間をお書きください。氏名・住所・ＴＥＬもお忘れなく！

②銀行振込の場合
富士銀行新宿支店　（普）５４３１１８１
加入者名　㈱ビジネスパートナー
※入金後，控えをＦＡＸまたは郵送で弊社までお送りください。その際，住所・氏名・ＴＥＬ・ご希望の商品名・ご希望の配達曜日／時間をお書き添えください。
【控えの送り先】
（ＦＡＸ）０３−５３６３−５３１８
（郵送）奥付の住所へ「通販」係宛に

③現金書留の場合
※奥付の住所まで，代金をお送りください。封筒内に氏名・住所・ＴＥＬ・ご希望の商品名，ご希望の配達曜日／時間をお書き添えください。

※ソフトは，宅急便の着払いでお送りします。受け取り時に送料をお支払いください。
※グッズの送料は，複数同時にお申し込みいただく場合，一律２００円とさせていただきます。ソフトと同時にお申し込みの場合は，送料は必要ありません。

英語なのか独語なのか
仏さんじょ

ピンク・パンツァー

PANTER
(パンツァー)

［1］戦車
［2］甲冑・よろい

《お便りの宛先》

〒162-0067　東京都新宿区富久町16-9
御苑フラワーマンション305号
TEL.03-5363-5317　FAX.03-5363-5318
e-mail webmaster@liar.co.jp

各投稿には『ＦＣ投稿・●●係』と
コーナー名を明記してください。

第６号の掲載〆切は４月３０日（火）必着になります。各コーナー名をお忘れなく！

【編集後記】お陰様で会員数が右肩上がりです。一方で会報のバックナンバーが早くに切れてしまい、ご迷惑をおかけしております。只今ＰＤＦ配信を検討中です。しばらくお待ちください。／ファンディスクに関する詳細は次号にて発表予定！　お楽しみに。／スギカフンガー。

ライアーソフトファンクラブ会報
『月刊うそ。』第５号
年４回季刊発行　2002年3月10日発行
発行：（株）ビジネスパートナー　ライアーソフト
編集：山原久稲　デザイン補佐：しまさらゆめき
表紙・４コマ：仏さんじょ
本文カット：K．TEN／中村哲也
印刷：（有）あかつき印刷

次回（5月下旬発行予定）の『月刊うそ。』はッ！？
- 新作ラッシュ！　やっと減ったページ急増で編集狂乱ッ!?
- 業界大人気ッ！　天野の母に遂にインタビューッ!?　ブロマイド付き
- ハリーポッターと指輪を同列に並べないでください。
- 実写版ピンクパンツァー製作怪調ッ!?　新宿御苑を疾駆する戦車の目撃例多数ッ!?
- 秋葉にも出現、踏み戦車ッ!?　踏んだら弁償してくださいね……
- ＭＯＳはMountain・Ocean・Sunの略だって知ってました？
- Ｔ野社長、麻雀対決はいつやりましょうか。
- 今度はBugBugでコラム連載ですよー。
- よみちゃんがんばって。
- 次回予告で告知したい内容募集。
- 伝言版かよ（三村風）。

会員専用ホームページ
http://www.liar.co.jp/cgi-bin/gate.cgi
ID：member　pass：uso800
壁紙データ、専用ボイスなどがダウンロードできます。